

施策5 子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取組

幼児期の学びを義務教育以降の学力の向上につなげ、義務教育修了までには社会で生き抜くために必要となる基礎的な知識や力の習得をめざします。また、高等学校教育では、大阪府との連携を図りながら市立高等学校の再編・機能充実を検討し、義務教育修了までに身に付けた力を発展させる学びを推進します。

児童生徒が主体的・協働的に学ぶ授業の実現、論理的思考能力をつけるうえで大きな役割を果たす理数教育の充実などに取り組んでいくとともに、各学校の学力向上の取組が、客観的に行われる検証、評価により見える化された学校や子ども一人ひとりの状況に応じた効果的な取組となるよう、児童生徒の状況を客観的・経年的に把握できるシステムを構築し、それらに基づく継続した指導、個に応じた支援を充実させていきます。

学力の向上（習熟度レベルの上位層のさらなる伸長、下位層の底上げ）

- 全市共通テストの導入による、児童生徒一人ひとりの学習理解度及び学習状況の把握・分析
- 学校力UPベース事業（習熟度別少人数授業など個に応じた指導の充実）
- 学校力UP支援事業（学力等に課題を有する学校への重点的な支援）
- 「スーパーリーダーシップ特例校（仮称）」の創設
- 学習教材のデータ配信 など



「主体的・対話的で深い学び」の推進（アクティブ・ラーニング）

- 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくり研修会等の実施

理数教育の充実

- 学力向上を図る実践研究事業による小・中学校の理科教育における観察実験の充実及び授業改善の推進
- 学校活性化事業（校長経営戦略支援予算）による「理科補助員」・「学びサポーター」の配置 など

全市共通テストの導入（児童生徒のカルテ導入）

- 「大阪市小学校学力経年調査」の実施

市立高等学校の将来構想の検討

- 大阪市高等学校教育審議会等における、普通科系高校、工業科系等の実業高校に求められる学校像、特色化の推進等についての検討

施策6 健康や体力を保持増進する力の育成

学校園における子どもの体力向上に向けたさらなる取組に加え、学校園の活動以外における、運動やスポーツに親しむ機会の確保に向け、区や関係局等とも連携していきます。また、部活動の改革については、引き続きあり方を踏まえ研究していきます。

体力・運動能力向上のためのカリキュラムの作成と実践

- 子どもの体力向上推進事業
- オリンピック・パラリンピックムーブメント教育の実施

スポーツ環境の整備

- 部活動技術指導者招聘事業（部活動における学校外からの技術指導者の招聘）
- 部活動のあり方研究（委託団体活用モデル事業）
- プロスポーツチームと連携し、子どもたちを試合観戦に招待 など



食育の推進

- 小学校給食標準献立における食に関する指導資料作成
- 中学校生徒用「食育つうしん」の配付 など